

1、文化的レクリエーション活動の企画・実施・運営

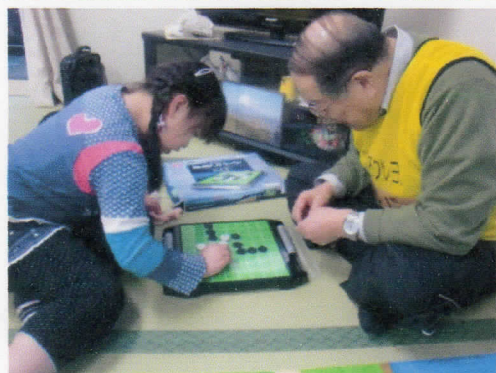
居場所作り活動



県外から参加したボランティアさんが仮設住宅の集会所で子どもたちに絵本の読み聞かせをしている場面。



雨の日に仮設住宅の集会所で切り絵を作っている男の子。この作品は活動当初から来てくれていたボランティアさんへのプレゼントだったそうです。

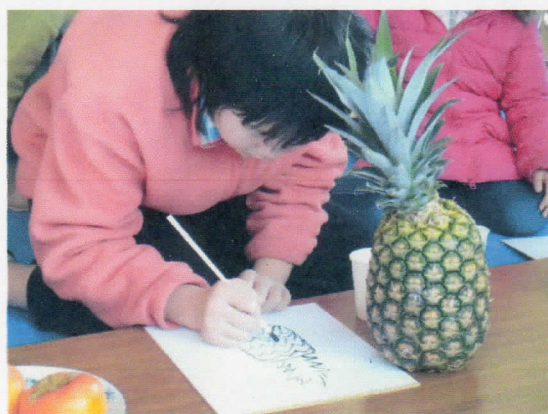


定期的に参加してくれる石巻在住のボランティアさんと子どもがオセロをしている場面。異年齢交流が生まれています。



南境第4団地の仮設住宅では住民の方がサンタさんになって、子どもたちにプレゼントを渡してくれました。

お絵描き教室の開催



本物の果物をモチーフにし、割りばしペンと墨を使ってスケッチをしている生徒の様子。制作終了後、モチーフは生徒・スタッフで美味しくいただきました。



粘土作品を作る様子。初めに完成予想図を描き、針金で芯を作り、上から粘土をかぶせ、色付けします。二ヵ月かけてひとつの作品を完成させました。

モザイクアートおひろめ会の開催



ブリュッセル美術館所蔵ゴッホの「モンマルトルの風車」を9か月かけて、モザイクタイルで再現しました。

当日はお天気にも恵まれ、100名近くの参加者がイベントに訪れました。今回制作した作品は石巻市門脇地区内に展示する予定になっています。

2、体を使ったレクリエーション活動の企画・実施・運営

居場所作り活動



仮設住宅の通路などの敷地で遊んでいる様子。車や自転車の通行に注意しながら、電車ごっこを楽しんでいます。



活動場所の近所の小学校校庭で遊んでいる場面。県外から参加しているボランティアさんたちも子どもたちと一緒に真剣に遊んでいます。



仮設住宅の集会所で卓球をしている場面。石巻在住のボランティアさんが作ってくれたお手製のネットを挟んで、真剣勝負中です。



地元のコミュニティセンターで、多目的ホールをモップがけしている場面。楽しく遊んだ後は、掃除にも気合が入ります。

プレーパークの開催



屋外の解放された空間で、木工細工を楽しんでいる様子。様々な素材や道具を使って、子どもたちは自由な感覚で創作を楽しみます。



コマ回しに挑戦するボランティアの高校生たち。コマ以外にも、けん玉、メンコなど昔ながらの遊びが体験できる場にもなっています。

3、その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

講演会の開催



H25年5月、山口県長門市で「にじいろクレヨンが描いた軌跡」の講演会を開催しました。



H25年8月、愛知県名古屋市で「震災被災地の保育に学ぶ」の講演会を開催しました。

研修会やワークショップの開催



H25年10月、スタッフやボランティアを対象に、石巻市消防南分署にて救急救命講習を行いました。消防士さんのご指導のもと、座学と実技の研修を受けました。



H25年12月、共同で絵本プロジェクトを行っている京都の「きんだあらんど」の蓮岡代表を講師に招き、親子で参加できる「絵本の読み聞かせワークショップ」を開催しました。